

令和2年度 第2回愛育会委員会

司会 副会長 片山

1 日 時 令和3年2月2日(火) 午前10時00分～

2 会 場 こばとこども園 会議室

3 出席者

保護者会 次廣会長、片山副会長、西尾会計、加藤書記

こども園 園長、副園長(稲葉、紅林)、主幹保育教諭(佐藤)

3 次 第

(1) はじめの言葉 副園長 稲葉

(2) 園長挨拶

今年度はコロナなしでは話ができない。対岸の火事ではなくなってきた。やめることは簡単だが、そうでない方法を模索してきた。今までの通常とこれからの通常を考えていきたい。保護者の方と協力しながら進めていきたい。

(3) 保護者会長挨拶

園が子どものために考えて動いてくれていることは理解していて感謝している。今までの慣例をいい意味で変えることができ、良い方向に変化している面もある。運動会も場所取りなどもなく、保護者としてゆったりとみることができた。園と保護者会との距離感も考え直すきっかけになった。

(4) 報告

① 保護者会から

コロナ禍であまり活動ができなかった。

収益を見込めないため、夏祭りの写真販売を保護者会で行った

約10万の売り上げ、約5万円の収益。

次年度の役員選出について

昨年のように選出会の前に立候補者で人数が出揃った。規約の人数よりは1名多い。次年度は、男性の会長補佐は置かない見込み。

地区役員もほとんど決まった。

② こども園から

A 園児の健康報告、怪我、欠席の状況(看護師)

別紙参照(10月～1月まで)

B 令和2年度今後の主な活動 佐藤

今後の主だった予定

2月

- 1日 安全の日 リズム
- 2日 愛育会 10:00～
- 3日 節分豆まき
- 4日 1日入園
- 9日 リズム
- 10日 年長親子遠足
- 12日 年中鼓笛
- 日 職員会議
- 13日～14日 みてみてちびっこ作品展 bivi
- 15日 涅槃会
- 16日 保育参観(年中・いちご)
- 17日 保育参観(年少・年長・いちご)
- 18日 保育参観(予備日)
- 19日 お別れ遠足
- 22日 リズム
- 24日 坐禅・誕生会 学校評価委員会
- 26日 用品販売

3月

- 4日 卒園リズム
- 8日 坐禅・誕生会
- 17日 第62回卒園式
- 19日 修了式・離任式

(1) 提案・報告事項

① 会員からの提案・要望(愛育箱ほかより)

- ・サッカー大会(昨年・今年)中止になりましたね。写真はないかもしれませんが、2Fホール、思い出深い事柄だと思いますので、歴代のこぼとの年表に載せてください。お願いします。物が無いものにも光を! 2020.1 愛育箱投函

② 各委員会からの提案と協議 紅林

内容1 交通安全確保

- ・黄色コースに駐車場確保
→来年度は各家庭の状況に合わせて、コースの変更がある場合も想定される。
- ・より安全な登下校、お散歩ができるように、地域への協力など
*園の前の道に指定方向

- ・ヒヤリハット意識化

※徒歩通園について

直接園に行くコースはないのか？

急に当番ができないときの対応は、園に頼っていいのか？連絡の取り方が難しい面もある。園の職員の配置は適正なのか？

歩き担当のパートも検討している。行き、帰りの専任。在園保護者でも考え得る。

地区役員の位置づけも難しい。一昨年から役員のカウントにはならないようになっていて、役員活動は参加していないが、一番保護者に近い存在の役員である。

内容2 コロナ感染防止に向けた取り組み 紅林

- ・マスク着用の基本……WHOの基本と園、保護者の意向

- ・外来者の記録、検温、アルコール

- ・風邪症状の登園児の対処と御家庭連絡 他

※園の意識と保護者の中でも意識に差がある。保護者間でも意識に差がある。

- ・(今後に向け)濃厚接触者・PCR検査等への基本方針

文科省の指針で小中学校が動いている流れで園も対応している。

どの程度なら登園が可能なのか迷うところがある。アレルギーや中耳炎等ひどい場合など。わかりやすい指針が欲しい。一目でわかるもの。

園では、アレルギー由来の症状は可、風邪や感染症の症状は不可ということを示している。

内容3 行事の在り方について

◆卒園式

- ・園としては、クラス毎の2部制を第一候補で検討している。

内容もカットできるところはカットして、謝恩会もスムーズに行う。

- ・二部制で話を進めていく。

(2) 協議・意見交換、その他

◆保護者の意見集約の中で見えてきたこと

- ・保護者からは、両親で式に出たいという意見も出ている。

2部制、別会場。

- ・別の園で別会場で行っている園もある。園から卒園、送り出したいという気持ちは強いが、コロナ禍であれば仕方ない面もあるのでは。

- ・午前で二部行うよりも、午前、午後に分けて行うほうが余裕が出るのではないか？

もしくは、第一部9時、第二部10時半の時間設定も考え得る。

- ・親としては、親が二人は入れることの方が有り難い。保護者の人数が少なく見やすいのではないかと？

- ・座席は園児のくじ引きで決まるのか？

- ・園と保護者の距離を縮めていきたい。愛育箱、愛育会だけではなく、保護者の意見にも寄り添ってほしい。その機会を作ってほしい。
- ・アンケートの意見を園で検討してくれているという感覚があれば、保護者も協力的になれる。保護者の意見が園に届いていないこともある。雑談の中での話が重要なこともある。
- ・保護者会からの意見については、園で回答をまとめて会長宛にお答えする。
- ・お譲り会の開催について、今年度中に開催したい。
展示期間を設けて、注文が被った場合は抽選等。

(3) 終わりの言葉 副園長 紅林

コロナで園の骨格、贅肉がある意味でははっきり見えてきた。

園と保護者がなんでも言い合える関係性を作ることも大事になってくる。